

道徳だより

令和1年7月24日発行

1年

題材名:疾走、自転車ライダー

ねらい:自分だけは大丈夫だと思い込み、周囲の安全も考えて自分の心身をコントロールする心構えが必要であることを自覚し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。

- ・同じようなことが自分には起こらないだろうと考えないようにしたいと思いました。私も周囲のことや時間に余裕をもつことを大切にしていきたいなと感じました。また、自転車の乗り方が危ない人に気を付け知り合いならなるべく声かけをしたいです。(3組)
- ・主人公は自転車を乗るとき、周りの人のことを考えず自分のことしか考えていなかった。例えば、自転車のスピードが速くても人をよけていれば大丈夫だという考え方があった。周りの人のだけれど、自分もけがをするから、僕はよく考えて行動したいと思いました。(1組)
- ・気遣いや思いやりをもって1人1人がマナーを守っていれば、自分やまわりの人の身を守ることができる。気遣いや思いやりは必要だと学んだ。(2組)
- ・私は急いでいるときでも、冷静に周りを見て行動することができれば安全を守れると思います。焦ったり夢中になりすぎたりせず、一度落ち着いて周りを見ることが必要だと思いました。(2組)

2年

題材名:父の決意

ねらい:命は自分だけのものではなく、家族などとの強いきずなで結ばれた関係性に支えられて私たちは生きていることを自覚し、たった一つの命を大切にして人生を生き抜こうとする態度を育てる。

- ・この話は家族で命の大切さを考える内容だったけれど、友達や生活の中で支えてもらっている人全員に関係する大切なことだと改めて感じました。家族、友達、支えてもらっている人に感謝しながら、日々生活していきたいです。(1組)
- ・命は大切で尊いものだと、この授業で再確認できました。生き抜くために大切なものは、誰かが自分を必要としてくれる思いだと思います。(1組)
- ・生き抜くうえで、「何かを失う」ことが必要だと思いました。「何かを失う」ことはよくないことだけど、そこで力が一番發揮できると思ったからです。失うことで大切にしていたものが何かやっとわかる感じがするので、今を大切に生きていこうと思いました。(2組)
- ・今普通に歩いたり生きていたりすることは当たり前じゃないことが分かったので、これからは、命を大切にして、生きていきたいと思いました。(2組)
- ・何か行動をするにも自分の意思が大事だなと思いました。その意思を支えるのは、自分の目標や人なんだなと思います。これから何か行動したり挑戦したりするときは、自分の意思を尊重して挑みたいです。(3組)
- ・家族や自分が急に病気になってしまい、普通の生活が送れなくなるかもしれないで、家族を大切にし、何事も一生懸命頑張りたいと思いました。(3組)

3年

題材名:私も高校生

ねらい: 本当に自分でやろうと決めたことを誠実に実行していくことが、自律的な生き方につながることの自覚を通して、自分の行為の結果に責任をもち、自律的に生きていこうとする態度を育てる。

- ・僕は意志が弱く、自分でやると決めたことが続かない三日坊主のような人だったけど、これからは自分の人生は自分で決めるものだし、あとになって後悔はしたくないので、自分でやると決めた気持ちは最後まで貫き通して、目標を達成できるまで諦めずに頑張りたいと思った。 (2組)
- ・今日の授業を聞いて、自分で決めたことをやり通すということはすごく大変だけど、せっかく自分で決めて頑張っていたのに、途中でやめてしまうのはもったいないことだなと思いました。他人に流される人生だけでなく、自分の強い意志を持って、簡単に諦めたくないです。 (2組)
- ・自分の人生は自分で決めることが大切だと分かった。でも、1人で全部決断するのはしんどいから、親や仲間の意見を参考にしたり、時には相手に合わせたりするのも必要だと思う。どちらにせよ、折れずに、(折れても頑張って立ち直り)成し遂げることが大切だと思う。 (2組)
- ・私は、目標を達成するために学び、友達と高め合いながら頑張っています。将来なりたい自分を想像しながら勉強することで、学ぶ意味や喜びを実感できるのだと思いました。 (3組)
- ・学ぶ意味や喜びとは、自分の成長や自分の人生を明るく楽しくするための大切な活動だと思う。自分の成長や新しい知識やスキルを身につけたときの達成感があるから、学ぶことに喜びを感じるのだと思う。 (3組)

題材名:エリカ－奇跡のいのち

ねらい: 生命はただ存在するのではなく、その生命を未来へ生かしつなごうとした多数の生命の意志があるからこそ尊い存在であることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。

- ・自分にとっての「生命をつなぐ」は、自分が誰かのために生きることです。なぜなら、自分が生きていることで救われる人がいるかもしれないし、自分もその相手を大切に思うことで、生きていると実感できるからです。誰かのために生きることは自分のことも好きになれるきっかけにもなるかもしれないし、誰かを大切にすることは大切なんだと思いました。自分も大切にしながら、誰かを大切にしていきたいと思いました。 (1組)